彦根東高校新聞
速報新聞
キマグレ
発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号

野球部

彦根東ｖｓ比叡山

比叡山を破り3位に

平成25年度春季近畿地区高校野球大会

3位決定戦

主将、山中君執念の3塁打

▶8回表、三塁打を放った山中君

5月5日、彦根球場で平成25年度春季近畿地区高校野球大会3位決定戦が行われ、本校野球部が比叡山高校に勝利し、3位になった。

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
彦根東	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
比叡山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

双方ともに7回まで得点を得られなかったが、しかし8回表、平尾拓也君（3－7）がセンター前ヒットを打ち1塁へ進み、1番川端将広君（3－8）が内野安打で1、2塁になり、2番辻天薫君（3－5）が送りバンドをして2、3塁になった。そして3番山中俊亮君（3－7）がライト線を抜ける3塁打を放ち2得点をした。9回の裏1、3塁のピンチをむかえたが平尾君が3振を奪い試合を終わらせた。

8回表に三塁打を放った主将の山中君は「8回だったのでチャンスはここしかないと思った。自分が決めてやると思っていた」と力強く語った。

本日11奪三振を成し遂げた平尾君に今日の試合の感想を聞くと「比叡山には昨年の春の大会で負けたので今回は絶対に勝ちたかった。今日は調子が良かったが悪い日でも勝てるピッチャーになりたい」と話した。

監督の村中隆之先生は試合を振り返り「やはりバッティングが課題だと感じた。しかし、去年の春に決勝で負けてしまった相手に勝つことができて良かった」と話され「夏までにバッティングを強化して絶対に甲子園に行く」と意気込まれた。

顧問の藤江隆史先生は「今大会ではディフェンスがしっかりしている試合ではよかったが、ディフェンスが崩壊してしまうと得点された」と反省され「今大会ではバッテリーに頼りすぎていたので厚い選手層を作っていきたい。みんなが覚悟を決めて甲子園出場に向けて頑張る」と夏に向けての目標を話された。

▶この試合で11奪三振を奪い完封した平尾君